

平成13年度 長野県高等学校総合体育大会 決勝

武蔵工大二 2 $\begin{bmatrix} 0-1 \\ 1-0 \\ 1-0 \\ 0-0 \end{bmatrix}$ 1 伊那北

平成13年6月9日(土)
伊那市総合運動場

主審 片瀬秀一(中野西高校)
副審 橋原正志(伊那市役所)
副審 西牧佳伸(松本第一高校)
予備審 赤穂好児(諏訪清陵高校)

得点	シュート	選手氏名	No	No	選手氏名	シュート	得点
0	0	櫻井 勇介	GK		三澤 健一	0	0
0	2	小宮山 大介	DF		武田 怜	0	0
0	1	赤沢 嶺司			宮下 翔	1	1
1	1	赤羽 良太			片山 撰	0	0
0	2	橋原 司			塩入 大治	1	0
0	0	西澤 和真	MF		中島 孝介	0	0
0	2	荻原 大輔			小笠原 資暁	4	0
0	0	海老原 秀明			五十嵐 隆浩	2	0
0	1	百瀬 俊輔			伊藤 永	0	0
1	2	前田 真吾	FW		伊藤 直史	4	1
0	3	高橋 一彦			河井 聡	1	0
2	14		シュート			11	2
	11		GK				14
	3		CK				3
	16		FK				12
	0		PK				0

《交代》

伊那北	北山	伊藤寿将
武蔵二	百瀬	菅沼主輔
武蔵二	前田	清水亮
伊那北	河井	伊藤拓也
伊那北	伊藤	西村優一

《警告》 武蔵二 前田

《得点経過》

35分 伊那北 川井 伊藤HS
39分 武蔵二 高橋 前田S
77分 武蔵二 F K 小宮山 海老原S × 赤羽S

二年連続で決勝へ進出した伊那北と4年ぶりの決勝進出を果たした武蔵工大二的対戦は快晴の伊那市陸上競技場で始まった。地元チーム、地元選手がいる両チームの対戦となり、スタンドには近年にない多数の観客が詰めかけた。スタンドの盛り上がり選手にも届いたのか、立ち上がりより双方シュート場面までいく攻撃の連続で、目がはなせない展開となった。伊那北はGK 三澤を中心に、人数を集めた粘り強い守備から、走力のあるFW 河井、伊藤の走り込みでシンプルにボールを送り相手ゴールに迫った。一方の武蔵工二は、今まで攻守をみせたGK 櫻井 SW小宮山を中心に体を張って伊那北の速い攻撃をくい止め、マイボールにしてからはコートを広く使い、ボールをつないで展開した。特に左サイド 赤沢のオーバーラップを効果的に使いチャンスを作っていた。ただ、伊那北の早いしかけに焦りをみせ、今までの良さが消え、伊那北ペースになっていた。ハーフタイムに落ち着きを取り戻した武蔵二は疲れの見え始めた伊那北に対しサイドを使うことと、前を向いたらドリブルを多用することでペースをつかみ、同点とした。延長戦に入り消耗戦となったが、この戦いは武蔵工大二高校の勝利で幕を閉じた。

文責 丸山英男(松本深志高校)